

市川市子育て支援に関するニーズ調査

アンケートにご協力をお願いします。

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

市川市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。（令和2年度から令和6年度までの計画で実施中）

本調査は、令和7年度から始まる第3期計画の中で、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市川市が算出するため、住民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査結果につきましては、認定こども園や小規模保育の整備など子ども・子育て支援新制度に基づく施策の検討材料としても活用させていただきます。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年●月

市川市長 田中 甲

【いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます】



子ども・子育て支援新制度の考え方（参考）

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

■ご記入にあたっての注意点■

- ①この調査は、令和5年●月●日現在の状況でお答えください。
- ②質問中、「お子さん」とある場合には、《「お子さん」＝封筒の宛名のお子さん》としてお答えください。
- ③質問用紙に直接書き込んでお答えください。
- ④時間は 24 時間制（例：09 時、18 時など） で、数字は 1 つの口 に 1 字 でご記入ください。
- ⑤施設・事業の詳細、利用料（保育料等）については、「別紙」 を添付いたしましたので、ご参照ください。
- ⑥ご記入がすみしたら、
ア）千葉県市川市八幡1丁目1番1号 3階 市川市こども部こども家庭支援課
イ）同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函
のいずれかの方法により、令和●年●月●日（●）までにご提出ください。
- ⑦この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。
市川市こども部こども家庭支援課 電話：047-711-0677（直通）

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 大柏地区	大町、大野町、奉免町、柏井町、南大野
2 宮久保地区	宮久保3～6丁目、北方町4丁目、東菅野4・5丁目、下貝塚
3 曾谷地区	曾谷、宮久保1～2丁目、国分1丁目、東国分、稲越1～3丁目
4 国分・国府台地区	堀之内、北国分、中国分、国府台、国分2～7丁目
5 市川地区	真間、市川、須和田2丁目
6 八幡地区	菅野、平田1・2丁目、須和田1丁目、八幡3丁目、東菅野1～3丁目
7 中山地区	八幡1・2・4～6丁目、北方、本北方、若宮、鬼越、中山、高石神
8 市川駅南地区	新田、市川南、平田3・4丁目、大洲、大和田
9 本八幡駅南地区	南八幡、鬼高、稲荷木、東大和田、田尻1・2丁目
10 信篤地区	田尻3～5丁目、田尻（1～5丁目以外）、高谷、高谷新町、原木、二俣、二俣新町、東浜、上妙典
11 妙典地区	妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、富浜、塩焼、宝1丁目、幸1丁目、加藤新田、高浜町、河原
12 行徳地区	伊勢宿、末広、宝2丁目、幸2丁目、押切、行徳駅前、入船、日之出、湊、湊新田、湊新田1・2丁目、香取、福栄2丁目、千鳥町、新浜、塩浜1～3丁目
13 南行徳地区	欠真間、相之川、福栄1・3・4丁目、南行徳、新井、広尾、島尻、塩浜4丁目

2. お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さん（封筒の宛名のお子さんのことです。以下、全設問同じ）の生年月をご記入ください。（例 令和01年05月生まれ）

平			年			月	生まれ
---	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いない	2. 1人	3. 2人	4. 3人	5. 4人以上
--------	-------	-------	-------	---------

問4 この調査票に記入されているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票に記入されている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. 父母ともに 4. 祖父母 5. その他（ ）

問7 あなたは、子育てをされていて、楽しさと大変さのどちらを感じることが多いですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しさの方が多い	2. どちらかといえば楽しさの方が多い
3. 楽しさと大変さは同じくらい	4. どちらかといえば大変さの方が多い
5. 大変さの方が多い	6. わからない

3. 子育て環境についてうかがいます。

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか（いますか）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい ⇒ 問10へ 2. いいえ ⇒ 問11へ

問 10 問9で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人、知人、近所の人
3. 子育て支援施設、ファミリー・サポート・センター、NPO等
4. 認定こども園
5. 保育所
6. 幼稚園
7. 保健センター（保健師、管理栄養士、歯科衛生士等）
8. 母子保健相談窓口アイティ（保健師、看護師）
9. 民生委員、児童委員
10. かかりつけの医院、医師、看護師
11. 子ども家庭支援センター窓口、子育てナビ
12. こども発達センター
13. インターネットを利用した子育て相談(コミュニケーションサイト)
14. その他（【例】ベビーシッター)

問 11 子育てに関するどのような情報を入手したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（事業の詳細は別紙をご覧ください）

1. 教育・保育事業（幼稚園・保育所等の入園に関することも含む）
2. 妊婦健診
3. 病院（産科）、助産士等
4. 乳幼児健診、予防接種等
5. プレ親学級等、保健センターでの育児や健康に関する講座・相談
6. 病院（小児科）、休日当番医等
7. 子どもに関する手当（児童手当、医療費助成等）
8. 子育て支援センター、つどいの広場、こども館等
9. 一時預かり、ファミリー・サポート・センター等
10. 健康・発達
11. 食事・栄養
12. 歯科・口腔
13. 小学校
14. 放課後保育クラブ等
15. その他（)

問 1 2 子育てをするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問 1 3 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場の利用について、お答えください。（新型コロナウイルスの5類への移行前後で、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。）

	新型コロナ ウイルス 5類移行前	新型コロナ ウイルス 5類移行後
（1）感染症（新型コロナウイルス等）の影響によらず、利用していない	1	1
（2）感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、現在は利用していない	2	2
（3）市民の子育てひろば	3	3
（4）NPO法人などが運営している子育てひろば	4	4
（5）学童クラブ室を活用した子育てひろば	5	5
（6）民間学童保育施設の子育てひろば	6	6
（7）その他	7	7

問 1 4 新型コロナウイルス感染症の影響について、あなたの状況にそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

A 収入	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない
B 支出	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない
C 勤務日数や勤務時間 （休日出勤や残業など）	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない
D 子どもと過ごす時間	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない
E 自分の時間	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない
F 家にいる時間	1. 増えた	2. 減った	3. 変化はない

問16 子育て応援アプリ 「いちかわっこアプリ」を知っていますか。また、利用していますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※いちかわっこアプリ・・・忙しい子育て中のお母さん、お父さんが手軽に利用できる子育て応援アプリ予防接種スケジュールも簡単に立てられます。子どもの身長や体重を入力して、成長をチェックする機能もあります。
子どもの遊び場から各種手続きまで、子育てに関する情報も載せています。

1. 利用している

2. 利用はしていないが知っている

3. 知らない



4. お子さんの地域の子育て支援事業についてうかがいます。

問 17 お子さんは、「親子つどいの広場」「地域子育て支援センター」「こども館」（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です）や幼稚園におけるプレ保育・子育て支援事業を現在どのくらい利用していますか。また希望としてはどのくらい利用したいですか。現在の利用日数をA欄に、希望する利用日数をB欄に（現在の状況と同じ場合には記入不要です）、数字でご記入ください。

	A 欄（現在の利用日数） ※利用していない場合は〇と記入	B 欄（希望する利用日数） ※A 欄と異なる場合のみ記入
親子つどいの広場、または 地域子育て支援センター	月 日 くらい	月 日 くらい
こども館	月 日 くらい	月 日 くらい
幼稚園で行っているプレ保育 (公立：3歳児、私立：2歳児)	月 日 くらい	月 日 くらい
幼稚園で行っている子育て支援事業(公立：0～2歳児、私立：0～1歳児)	月 日 くらい	月 日 くらい

問 18 下記の①～⑮の事業ごとに、A～Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①市のプレ親学級・パパママ栄養クラス	はい いいえ	はい いいえ	
②母子保健相談窓口アイティ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健康診査	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保健センターによる子育て相談・講座 (4ヶ月あかちゃん講座等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤家庭教育学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥教育センターによる教育相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦保育所の地域交流事業・園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧幼稚園の育児相談・園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育て家庭総合支援センター (子育てに関する総合支援窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩児童家庭支援センター・こうのだい	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪こども発達センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫子育てナビ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬いちかわ子育てガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭いちかわっこWEB	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮予防接種スケジュールナビ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

5. お子さんの幼稚園や保育所、その他の利用状況についてうかがいます。

問 19 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの教育・保育事業を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 20へ 2. 利用していない ⇒ 問 24へ

問 20 問 20～問 23 は、問 19 で「1. 利用している」に ○ をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日主にどのような教育・保育事業を利用していますか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。 (※) がついている施設：現在市川市内にはありません。

1. 幼稚園
2. 幼稚園＋定期的な預かり保育
3. 認可保育所（一時預かり等による利用は除く）
4. 認定こども園の幼稚園部分（※）（幼稚園に保育施設の機能を併せた施設）
5. 認定こども園の保育施設部分（保育施設に幼稚園の機能を併せた施設）
6. 小規模な保育施設（認可を受けた定員概ね 6～19 人の施設）
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. 自治体の認証・認定保育施設（※）（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
10. 企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に運営する認可外の施設）
11. その他の認可外の保育施設（月 64 時間以上の就労）
12. その他の認可外の保育施設（選択肢 11 以外）
13. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような事業）
14. その他（【例：児童発達支援施設】）

問 21 教育・保育の事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（記入例：1 週当たり 5 日 1 日当たり 09 時間 09 時～18 時）

現在	1 週当たり 日	1 日当たり 時間（ 時～ 時）
希望	1 週当たり 日	1 日当たり 時間（ 時～ 時）

問 22 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに ○ をつけてください。

1. 市川市内 2. 他の市区町村

問 25 すべての方にうかがいます。お子さんの今後の教育・保育事業として、もっとも利用したい事業1つに◎を、その事業に空きがない等の場合利用したい事業（複数可）に○を、それぞれ記入欄に回答してください（利用料は別紙参照）。すでに希望の事業を利用し、今後もその事業を利用したい場合も◎または○を記入してください。利用を希望しない場合には問31へお進みください。

	記入欄 (◎：1つ、○：複数可)
1. 幼稚園	
2. 幼稚園＋定期的な預かり保育	
3. 認可保育所（認可を受けた定員 20 人以上の施設）	
4. 認定こども園の幼稚園部分（幼稚園に保育施設の機能を併せた施設）	
5. 認定こども園の保育施設部分（保育施設に幼稚園の機能を併せた施設）	
6. 小規模な保育施設（認可を受けた定員概ね 6～19 人の施設）	
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）	
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	
9. 自治体の認証・認定保育施設 （認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）	
10. 企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に運営する認可外の施設）	
11. その他の認可外の保育施設（月 64 時間以上の就労）	
12. その他の認可外の保育施設（選択肢 10 以外）	
13. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような事業）	
14. その他（【例：児童発達支援施設】）	

問 26 問 25 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園＋定期的な預かり保育」に○または◎をつけ、かつ「3. ～14.」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

問 27 問 25 で○または◎をつけた教育・保育事業の前後、または送迎のために、ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）を利用したいと思いますか。当てはまる番号 1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。（利用料は別紙参照）

1. ほぼ毎日利用したい	
2. 週に数日利用したい → 1 週当たり	日程度
3. 月に数日利用したい → 1 月当たり	日程度
4. 特に利用したいと思わない	

問 28 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つ に○をつけ、「2.」に○をつける場合には、口内に数字でご記入ください。

- | | |
|--|---------|
| 1. 問 1（3 ページ）で回答した居住地区内 ⇒ 問 30へ | |
| 2. 市川市内だが、問 1 で回答した居住地区とは別の地区
→希望する地区の番号を問 1 をご参照の上ご記入ください。→ <input type="text"/> | ⇒ 問 29へ |
| 3. 他の市区町村 | |

問 29 問 28 で「2.」または「3.」に○をつけた方にうかがいます。居住地区とは別の地区または他の市区町村を希望する理由は何ですか。もっとも当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 母親または父親の職場に近い、または通勤経路にある |
| 2. 駅が近くにある |
| 3. 祖父母等の親族の家に近い |
| 4. 希望する施設が居住地区とは別の地区等にある |
| 5. その他（ ） |

問 30 希望とは異なる教育・保育事業を現在利用している方にうかがいます。希望する事業を利用できていない理由は何ですか。もっとも当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 利用したい事業に空きがない（市や施設等に <u>申し込みをしている</u> ） |
| 2. 利用したい事業に空きがない（市や施設等に <u>申し込みをしていない</u> ） |
| 3. 利用したい事業が地域において実施されていない |
| 4. 利用したい事業の利用料（保育料等）が高い |
| 5. 利用したい事業の利用要件（就労要件等）に当てはまらない |
| 6. その他（ ） |

問 31 教育・保育・子育て支援の利用が円滑にできるように、調整・案内する人（介護保険のケアマネージャーのような人）がいれば、相談したいと思いますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 相談したい | 2. 特に相談したいと思わない |
|----------|-----------------|

問32 お子さんについて、定期的な教育・保育として利用したい事業を希望する上で重視する条件をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 教育・保育の内容や方針 | 2. 教育・保育者の質 |
| 3. 施設や設備 | 4. 園庭の有無 |
| 5. 保育時間 | 6. 認可の有無 |
| 7. 保育料 | 8. 自宅からの距離 |
| 9. 利用する駅や職場からの距離 | 10. その他 |

6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について うかがいます。

問33 すべての方にうかがいます。 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に教育・保育事業の利用希望はありますか（利用料あり）。希望がある場合には、□内に数字をご記入ください。

（記入例：09時から18時まで）

※一時的な利用、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯
□□時 から □□時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

（2）日曜・祝日

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯
□□時 から □□時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

問34 お子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか（利用料あり）。希望がある場合には、□内に数字をご記入ください。（記入例：09時から18時まで）

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯
□□時 から □□時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 週に数日利用したい | |

7. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 35 平日の教育・保育の事業を利用している方（問 19 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。
（それ以外の方は、問 40 にお進みください。）

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問36へ 2. なかった ⇒ 問40へ

問 36 病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法ごとの日数（おおよそ）を《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。

《回答の選択肢》※選択肢4の日数を超える場合は日数を数字で記入してください。

1. 1～2日 2. 3～4日 3. 5～6日 4. 7～8日

1. 1~2日 2. 3~4日 3. 5~6日 4. 7~8日

1年間の対処方法	日数（年間） （上記選択肢より）
ア. 父親が休んだ	
イ. 母親が休んだ	
ウ. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	
エ. 父親又は母親のうち自宅にいる方が子どもをみた	
オ. 病児・病後児の保育を利用した	
カ. ベビーシッターを利用した	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
ク. その他（ ）	

問37 問36で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（利用料あり、事前にかかりつけ医の受診が必要）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 問38へ
2. 利用したいと思わない ⇒ 問39へ

問 38 問 37で「1.」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. その他（ ）

問 39 問 37で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他人に看てもらうのは不安	5. 利用料がわからない
2. サービスの内容に不安がある	6. 親が仕事を休んで対応する
3. 立地や利用可能時間・日数がよくない	7. その他
4. 利用料がかかる・高い	()

8. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 40 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等を目的としたお子さんを預ける事業を、現在どのくらい利用していますか。また希望としてはどのくらい利用したいですか。この1年間の事業ごとの利用日数（おおよそ）を「A欄（現在）」に、希望する利用日数（おおよそ）を「B欄（希望）」に、《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。（事業詳細は別紙を参照）

《回答の選択肢》※選択肢5の日数を超える場合は日数を数字で記入してください。

1. 0日 2. 1～5日 3. 6～10日 4. 11～15日 5. 16～20日

事業	利用日数（年間） （上記選択肢より）	
	A欄（現在）	B欄（希望）
一時預かり（保育所などで不定期に子どもを保育する事業）		
幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）		
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）		
夜間養護・休日養護（母子生活支援施設で休日・夜間に子どもを預かる事業）		
ベビーシッター		
その他（)		

問 41 問 40の目的で、お子さんを預ける事業について、どのような目的で利用したいと思いますか。目的ごとの利用希望日数を問 40の《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。

	日数（年間） （問 40の選択肢より）
私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的	
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	
不定期の就労	
その他（)	

問42 問40のA欄で全ての項目について「1.」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない 2. サービスの内容に不安がある 3. 立地や利用可能時間・日数がよくない 4. 利用料がかかる・高い 5. 利用料がわからない	6. 自分が事業の対象者になるのかわからない 7. 利用方法（手続き等）がわからない 8. その他 （ ）
---	--

問4-3 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		計	泊
	ア 冠婚葬祭		泊
	イ 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
	ウ 保護者や家族の病気		泊
	エ その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない			

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 44 お子さんが5歳以上である方にうかがいます（4歳以下の方は問 46へお進みください）。

お子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年・高学年のそれぞれで、当てはまる内容すべてについて、希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後保育クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください（記載例：下校時から18時まで）。

	小学校低学年（1～3年生）	小学校高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 日くらい	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	週 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、学習塾など）	週 日くらい	週 日くらい
4. こども館（児童館）	週 日くらい	週 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 日くらい	週 日くらい
6. 放課後保育クラブ （学童保育）	週 日くらい →下校時から 時まで	週 日くらい →下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい	週 日くらい
8. その他 （公民館・公園など） （放課後等デイサービスなど）	週 日くらい	週 日くらい

問 45へ



問 45 問 44で「6. 放課後保育クラブ（学童保育）」に日数を記入した方にうかがいます（それ以外の方は問 46へお進みください）。

お子さんについて、放課後保育クラブを何年生まで利用したいですか。利用したい学年を数字でご記入ください。

小学校		年生まで
-----	----------------------	------

問 45－1 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を数字でご記入ください。（記入例：09時から18時まで）

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 時 から 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 時 から 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

（3）夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 時 から 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

10. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 46～問 48までの共通注意点

- ・「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 - ・「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労
- としてお答えください。
- ・父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。
 - ・問6で「4. 祖父母 5. その他」に○をつけた方は、「(3)その他」に記入してください。

問 46 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | ⇒ (1)-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ (1)-2へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1)-1 (1)で「1. ～4.」に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(時刻の記入例：09時、18時)

1週当たり 日	1日当たり 時間
家を出る時刻 時	帰宅時刻 時

(1)-2 (1)で「5. ～6.」に○をつけた方にうかがいます。3か月以内に就労することが決まっていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(2) 父親 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない | } ⇒ (2)-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2)-2へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(2)-1 (2)で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(時刻の記入例：09時、18時)

1週当たり 日	1日当たり 時間
家を出る時刻 時	帰宅時刻 時

(2)-2 (2)で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます。3か月以内に就労することが決まっていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) その他 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない | } ⇒ (3)-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (3)-2へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(3)-1 (3)で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(時刻の記入例：09時、18時)

1週当たり 日	1日当たり 時間
家を出る時刻 時	帰宅時刻 時

(3)-2 (3)で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます。3か月以内に就労することが決まっていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問47 問46の(1)～(3)で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。(それ以外の方は、問48へお進みください。)

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

(3) その他

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

問48 問46の(1)～(3)で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます(それ以外の方は、問49へお進みください)。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|---------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年より先、一番下の子が□□歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1週当たり□日 1日当たり□□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子が 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1週当たり 日 1日当たり 時間

(3) その他

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子が 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1週当たり 日 1日当たり 時間

11. 育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 49 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由として当てはまる欄すべてに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 日	2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 日
3. 取得していない	3. 取得していない

取得していない理由（すべてに○をつけてください。）	母親	父親
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
仕事が忙しかった		
（産休後に）仕事に早く復帰したかった		
仕事に戻るのが難しそうだった		
昇給・昇格などが遅れそうだった		
収入減となり、経済的に苦しくなる		
保育所（園）などに預けることができた		
配偶者が育児休業制度を利用した		
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった		
子育てや家事に専念するため退職した		
職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）		
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
育児休業を取得できることを知らなかった		
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した		
自営業である		
その他（ ）		

問50 問49で「2.」と回答した方にうかがいます。(それ以外の方は問54へお進みください。)育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる欄に○をつけてください。

	母親	父親
育児休業取得後、職場に復帰した		
現在も育児休業中である(復帰予定である)		
育児休業中に離職した		

問51 問50で「育児休業後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまでとりたかったですか。数字でご記入ください。

母親			父親		
希望の職場復帰時期：	歳	ヶ月	希望の職場復帰時期：	歳	ヶ月
実際の職場復帰時期：	歳	ヶ月	実際の職場復帰時期：	歳	ヶ月
パートナーの希望の復帰時期：	歳	ヶ月	パートナーの希望の復帰時期：	歳	ヶ月

問52 問51で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる欄すべてに○をつけてください。

	母親	父親
希望する保育所に入るため		
配偶者や家族の希望があったため		
経済的な理由で早く復帰する必要があるため		
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
その他()		

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる欄すべてに○をつけてください。

	母親	父親
希望する保育所に入れなかったため		
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため		
配偶者や家族の希望があったため		
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため		
子どもをみってくれる人がいなかったため		
その他()		

問53 問50で「現在も育児休業中である」と回答し、お子さんが1歳未満の方にかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる保障（保育所の入園など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得したいですか。または、預けられる保障があっても1歳になる前に復帰したいですか。当てはまる欄に○をつけてください。

	母親	父親
1歳になるまで育児休業を取得したい		
1歳になる前に復帰したい		

問54 問50で「現在も育児休業中である（復帰予定である）」に○をつけた方にかがいます。

お子さんが何歳何ヶ月に職場復帰をする予定ですか。また、預けられる保育事業があれば、何歳何ヶ月に復帰希望ですか。配偶者は何歳何ヶ月に復帰希望ですか。数字でご記入ください。

母親			父親		
希望の職場復帰時期：	歳	ヶ月	希望の職場復帰時期：	歳	ヶ月
実際の職場復帰時期：	歳	ヶ月	実際の職場復帰時期：	歳	ヶ月
パートナーの希望の復帰時期：	歳	ヶ月	パートナーの希望の復帰時期：	歳	ヶ月

12. 児童虐待について

問55 『児童虐待』には4つの種類があります。知っている番号すべてに○をつけてください。

※身体的虐待・・・殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束すること。

※性的虐待・・・児童にわいせつな行為をすること又は児童をしてわいせつな行為をさせること。

※ネグレクト・・・児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の放置、保護者以外の同居人による虐待行為と同様の行為を放置、その他保護者としての監護を著しく怠ること。

※心理的虐待・・・児童に対する著しい暴言又は著しく拒絶的な対応、児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力、その他の児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。

1. 身体的虐待
2. 心理的虐待
3. 性的虐待
4. ネグレクト

問56 『児童虐待』の通報は下記のところにできます。知っている番号すべてに○をつけてください。

1. 児童相談所
2. 警察
3. 市川市の子ども家庭支援センター（こども家庭支援課）
4. 知らない

問57 『児童虐待』の通報は、「虐待の疑いがあると思う」でもできることを知っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 知らなかった

問58 通報をしても、通報者が特定されないよう配慮されることを知っていましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 知らなかった

問59 児童虐待防止のために、どれが最も有効であると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童相談所や市役所等の行政の人員を充実させたり、権限を強めるなどの業務の強化をする
2. 地域で支え合うため、地域で住民相互の関わりを深める取り組みを行う
3. 「児童虐待の疑いがあれば通報する」という意識を持つ
4. 保育園、学校、医療機関等による早期発見を徹底する
5. 子育てが大変な世帯への養育や家事手伝い等の支援策を拡充する
6. その他（ ）

問60 児童虐待防止のために、あなた自身何ができると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. あいさつや声かけを心掛ける。
2. 『児童虐待』に関する情報の周知等の啓発に協力する
3. 子育て支援団体の活動に協力する
4. その他（ ）

13. 総合

問61 すべての方にうかがいます。市川市の子育て支援施策に対する「満足度」をおうかがいします。下記の①～⑧のそれぞれ、および「子育て支援施策の総合評価」について、どの程度満足されているか、当てはまる番号1つに○をつけてください。

項目 \ 評価	大変満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満
(記入例)	5	④	3	2	1
①子育てに関する情報提供・相談の充実	5	4	3	2	1
②待機児童の解消	5	4	3	2	1
③乳幼児の保育の充実	5	4	3	2	1
④幼児教育の充実	5	4	3	2	1
⑤多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービス（病児保育・一時預かり等）の充実	5	4	3	2	1
⑥子どもが安心して遊べる場の充実	5	4	3	2	1
⑦子育て家庭への経済的支援の充実	5	4	3	2	1
⑧母子保健、小児救急医療の充実	5	4	3	2	1
子育て支援施策の総合評価	5	4	3	2	1

問62 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ア) 千葉県市川市八幡1丁目1番1号 3階 市川市こども部こども家庭支援課

イ) 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函

のいずれかの方法により、令和5年●月●日（●）までにご提出ください。